



みんなが集まり笑顔があふれる、そんな「賑わい空間」がここにはあります。

まちなか賑わい広場へ行こう!!



①チャレンジショップ 生活衣料品「ウイシュ 人花」

高齢者の皆さんが、下着などの生活衣料品を販売しています。



チャレンジショップ ひとはな
生活衣料品「ウイシュ 人花」
やはた
八幡ときさん

家業を長年していましたが、高齢になってからは家にこもりきりになっていました。今ではサロンウイシュに来るのが何よりの楽しみです。最高齢の会員ということもあって、なかなか店の手伝いに行くことはできませんが、お客さんといろんな話をするのが楽しみです。お店で皆さんのお越しをお待ちしています。



③障がい者自立支援ソーシャルスペース ゆに

気軽に自由に語り合えるふれあいサロンや、ゲーム機を設置しています。



障がい者自立支援
ソーシャルスペース ゆに
おうみ のりひで
近江徳英さん

ユニバーサルなデザインで、留萌の福祉関連事業所がひとつのユニットとなり、スタッフの想いだけでなく、利用していただける皆さんのニーズを応援していける場所になってほしいという願いをこめて「ソーシャルスペース ゆに」と名づけました。障がいをお持ちの方やその家族など、皆さんのお越しをお待ちしています。

②留萌市商店街振興組合連合会 商店街賑わい広場

おみやげ品を販売するアンテナショップを開き、イベントも実施しています。



留萌市商店街振興組合連合会
商店街賑わい広場
まつおちか
松尾知佳さん

留萌市商店街振興組合連合会は、るもいプラザの1階奥に事務所があり、商店街の活性化を目指し活動しています。4月に始まったばかりで、まだ実行することが出来ませんが、先日のイエマンジャーさんのミニライブみたいに、市民の皆さんが楽しめるイベントをこの賑わい広場でこれから行ってきたいと思っています。



④公共スペース コミュニティ広場

写真展などにぎわいを創出するための行事を行っています。



留萌市産業建設部経済港湾課
まちなか賑わい広場担当
よしだ ひろゆき
吉田博幸さん

4月に広場がオープンしてから、「まちなか賑わい子供広場」「日本ハムファイターズのB・B交流会」などの様々な企画を行いました。毎回広場にたくさんの方が集まってくれました。これからも、皆さんに楽しんでもらえるような企画を考えていきますので、ぜひ広場へ足をお運びください。また、広場はどなたでもご利用できますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

商店街賑わい広場 ☎56・4382

市・経済港湾課 ☎42・1840

三番街駐車場 2時間無料!

※まちなか賑わい広場の利用者に限ります。

平成21年7月にラルズプラザ留萌店の撤退表明を受けてから、既存テナント3店舗、商店街、商工会議所、留萌市は、「ラルズ撤退対策連絡協議会」を設立し、金市館留萌ビルの存続を目指して協議を進めてきました。

限られた時間の中で何度も議論を重ね、結果、協議会全員が「ビルを存続させたい」という思いで一致しました。市は、ビル存続の条件である約100坪(330㎡)を賃貸することを決め、結果、金市館留萌ビルは『るもいプラザ』と名称を変えて存続されることとなりました。

市では、この賃貸スペースを有効活用すべく検討を重ね、「中心市街地に交流と賑わいを取り戻すこと」を目的に、平成22年4月に「まちなか賑わい広場」をオープンさせました。

広場では、平均年齢82歳の高齢者による生活衣料品などを販売するチャレンジショップの出店、福祉団体による障がい者自立支援のための各種事業の開催などにより、賑わいづくりに取り組んでいます。

ゴールデンウィークに開催した子供広場では、市内の幼稚園と保育園の年長園児たちが描いた「笑顔展」や、わたあめやヨーヨーつりなどの「子ども縁日」、木のおもちゃコーナー、ベこもちづくりなどが行われ、約800人の親子連れが来場し、広場はとても賑わいました。

今後も「ラルズ撤退対策連絡協議会」において、様々な賑わいづくり企画を実践していきます。

見取り図

